

輸出成功事例：山口の地ビールを世界へ 山口地ビール株式会社（山口市）

山口地ビール株式会社は、1997年設立、山口の天然水を使って、地ビール（クラフトビール）を製造している。同社の代表取締役 中川弘文社長は、かねてから海外ビジネスに関心があり、2015年10月 台湾で開催された「ビアフェスティバル」への出展をきっかけに、台湾向けに初めての輸出を成功させた。

山口地ビールの特徴は、同社工場のすぐそばにある天然ミネラルを多く含む鳴滝の銘水を使い、製造では最も重要なビール酵母の仕込みにこだわり、手間のかかる2段発酵（主発酵と貯酒）を行っている。濃厚なコクと香ばしさが特徴となる同社のクラフトビールは台湾のビアフェスティバルでも高く評価された。

台湾側との商談では、初めての輸出ということもあり、不明な点が多く、ジェトロ山口の貿易相談を受け、支払い条件・輸送方法等をひとつひとつクリアにしていき、今年6月 瓶ビール（330ミリリットル）、6,720本を出荷することが出来た。初出荷分は、ピルスナー、ペールエール、ヴァイツェン、スタウトの4種類。ラベルには山口県の観光地である「瑠璃光寺」、「大正洞」、「景清洞」、「秋芳洞」をデザインしたものを貼り、山口県観光のPRにもなっている。

台湾への輸出を機に、海外展開を本格的に始動させた。2016年5月、「新輸出大国コンソーシアム事業」のエキスパート支援に採択され、積極的に海外販路開拓を行っている。本事業は、海外ビジネスに精通した人材を専門家として配置し、その専門性を活かして、企業の海外展開



（台湾で販売されている山口地ビール）

戦略策定から現地販路開拓までの個別支援を行うものである。

専門家支援を受ける中で、2016年6月「ジェトロ酒類輸出商談会 in 大阪」に参加、オーストラリアのバイヤーと商談する機会を得た。ここでも同社のクラフトビールは評価され、見事成約に結び付けることができた。台湾に続き、2か国目となるオーストラリアへの輸出は、2016年12月、3,360本出荷される。

米国市場への開拓に向けて

次に掲げる目標は、現在、クラフトビール市場が急成長している米国市場への参入だ。こだわりのある製法や種類の多さ、新鮮さなどを特徴とするクラフトビールは人気が高く、米国市場では、2015年までの5年間で年平均20.1%の急成長を遂げた。クラフトビールの輸入も大きく増加しており、2011年から5年間の年平均成長率は18.1%。2016年の輸入額は7億8,720万

ドルまで伸びる見込みである。また、海外では、ユニークな商品が注目されており、人気が高い傾向にある。



(米国視察の様子 代表取締役社長 中川弘文氏)

山口地ビールでは、県産の夏みかんや柚子、梨などを使用し、ユニークな「地発泡酒」の新製品開発も行う方針だ。生産能力は、新たな設備増強を行い、地ビール・地発泡酒合わせて現在の3倍に引き上げていく予定である。こうした中、米国西海岸地方をターゲットとして、ジェトロの専門家とともに渡米市場調査や現地での商談等を進めており、今後さらなる輸出拡大が期待される。

(ジェトロ山口／内山佳世子)

新輸出大国コンソーシアム事業について

ジェトロ山口では、「新輸出大国コンソーシアム事業」による専門家支援を希望する企業を随時お受けしております。

本事業の専門家支援は、その機能に応じて「パートナー」と「エキスパート」に分かれています。(1)「パートナー」支援は現地法人の立ち上げ、操業支援まで一貫したサポート（ハンズオン支援）を行う専門家です。(2)「エキスパート」支援は、事業者の課題やケースに応じた支援を、産業分野や特定分野に精通した専門家が随時個別支援を行います。特定テーマでは、基準認証、外国人材活用、貿易実務指導、eコマースなどの経験豊富な専門家が配置されております。

新輸出大国コンソーシアム事業をご利用いただくにあたり、ご不明な点がございましたら、ジェトロ山口（TEL：083-231-5022）までお問い合わせください。

JETRO

日本貿易振興機構(ジェトロ)

はじめての海外進出に、
今度こそ成功させたい輸出に、
頼れるパートナーがいます。



商社やメーカーで海外事業の実績を積んだ、
各分野の専門家が貴社の味方に。

利用
無料

専門家による個別支援サービス

新輸出大国コンソーシアム

新輸出大国

検索



お問い合わせ先：ジェトロ山口

083-231-5022

www.jetro.go.jp/consortium/

「新輸出大国コンソーシアム」は、政府系機関、商工会議所、地域の金融機関などの支援機関が連携し、海外経験豊富な専門家の知見も活用しながら中堅・中小企業に寄り添って海外展開を支援する体制です。ジェトロが事務局を務めています。

海外展開をご検討中なら、 どんなことでもご相談ください。



こんなことまで
相談できるん
ですね？

- 海外展開したいが本当に行くべきか迷っている。
- 海外展開を決めたが何から始めるべきかわからない。
- 行き当たりばったりではなく、きちんとした計画を立てて進めたい。
- FS調査、コストシミュレーションを実施したい。
- 物件、人材、現地パートナー、新規顧客を探したい。
- 輸出実務、法人登記、契約締結などの手続きがわからない。
- 何を相談していいかもわからない。

新輸出大国コンソーシアムとは？

「新輸出大国コンソーシアム」は、政府系機関、商工会議所、地域の金融機関などの支援機関が連携し、海外経験豊富な専門家の知見も活用しながら中堅・中小企業に寄り添って海外展開を支援する体制です。

🌐 海外支援をワンストップで！

これまで各々の機関が行っていた支援サービスを連携させ、海外展開についてのあらゆる不安や疑問の解決につなげます。

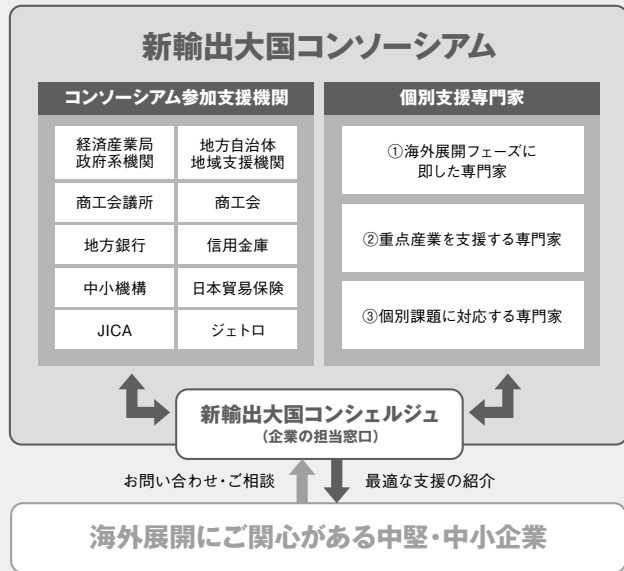
🌐 各分野の優れた専門家を活用！

海外展開フェーズに即した専門家、重点産業を支援する専門家、個別課題に対応する専門家が企業のニーズにあわせて、海外展開をサポートします。

※専門家の相談料、国内外出張費はジェトロが負担します。

🌐 貴社担当のコンシェルジュがつく！

貴社にとって最適な支援メニューや人選をサポートします。どんな小さな不安や疑問にも丁寧にお答えします。



利用
無料

これまでの成功事例も多数紹介いたします。
まずはお気軽にご連絡ください。

ジェトロ山口

TEL:083-231-5022

www.jetro.go.jp/consortium/

